

生産中止図面

2018/02

壁下地 コンクリート 鋼製下地+耐水合板 $\geq 12$ 以上	壁固定部材 樹脂プラグ(タッピンねじ $\phi 4.5 \sim \phi 6$ . 2用) 下穴 $\phi 8 \times$ 深さ55	同梱
床下地 コンクリート (仕上厚10mm以内)	床固定部材 樹脂プラグ(タッピンねじ $\phi 4.5 \sim \phi 6$ . 2用) 下穴 $\phi 8 \times$ 深さ55	同梱

専用ライニング内訳	仕様	数量
甲板	アクリル系人工大理石	1
前板 フィラー	ホワイト: ポリオレフィン系樹脂積層鋼板 ライトメープル: ポリエステル系樹脂積層鋼板	1式
幅木	ステンレスヘアライン仕上げ	1式
フレーム	溶融亜鉛めっき鋼板	1式

- ◆点検口付ライニング フレーム設置について  
 1: フレーム設置の前に配管、電気工事を行ってください。  
 2: フレームの下地別の設置部材を上表に示します。  
 下地によっては、設置部材を別途ご用意いただく必要があります。

品番	品名
UAUN23N***	自動洗浄小便器(UFS900系)用点検口付ライニング 3連

器具端寸法(mm)	前板カラー	甲板カラー
①360~410(手すりなし)/400~450(手すりあり)	A ホワイト	A フライマフ ホワイト
②410~460(手すりなし)/450~500(手すりあり)	M グレー	B ステンレス
③460~510(手すりなし)/500~550(手すりあり)		

- ※下表参照  
 ●専用ライニングには、小便器・手すりなどの器具や配管は含まれません。  
 自動洗浄小便器(UFS900系)を別途手配のうえ、各製品  
 同梱の施工説明書に従って施工してください。  
 ●ライニングに水をかけないようにしてください。  
 (ライニング内には、電気配線が入っており、火災や感電・故障の原因になります。)

- 注1: 間口寸法は次のように対応します。  
 前板・・・フィラー(間口調整材)の見え代を変えて対応します。  
 甲板、幅木・・・長物を現場で切断して対応します。  
 (硬質プラスチック用のこぎり、ジグソー、金切りばさみなどを使用。)  
 手すり設置あり、なしによる対応間口を下表に示します。

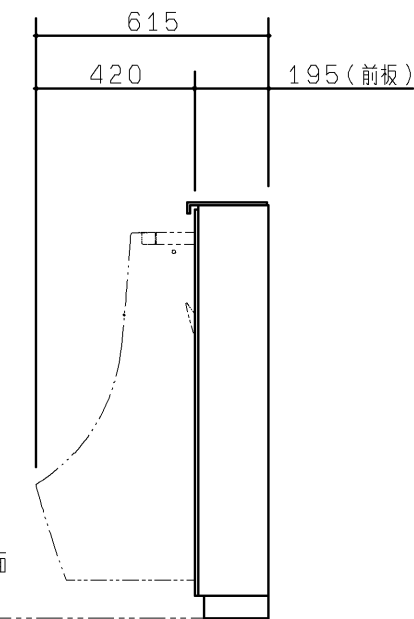
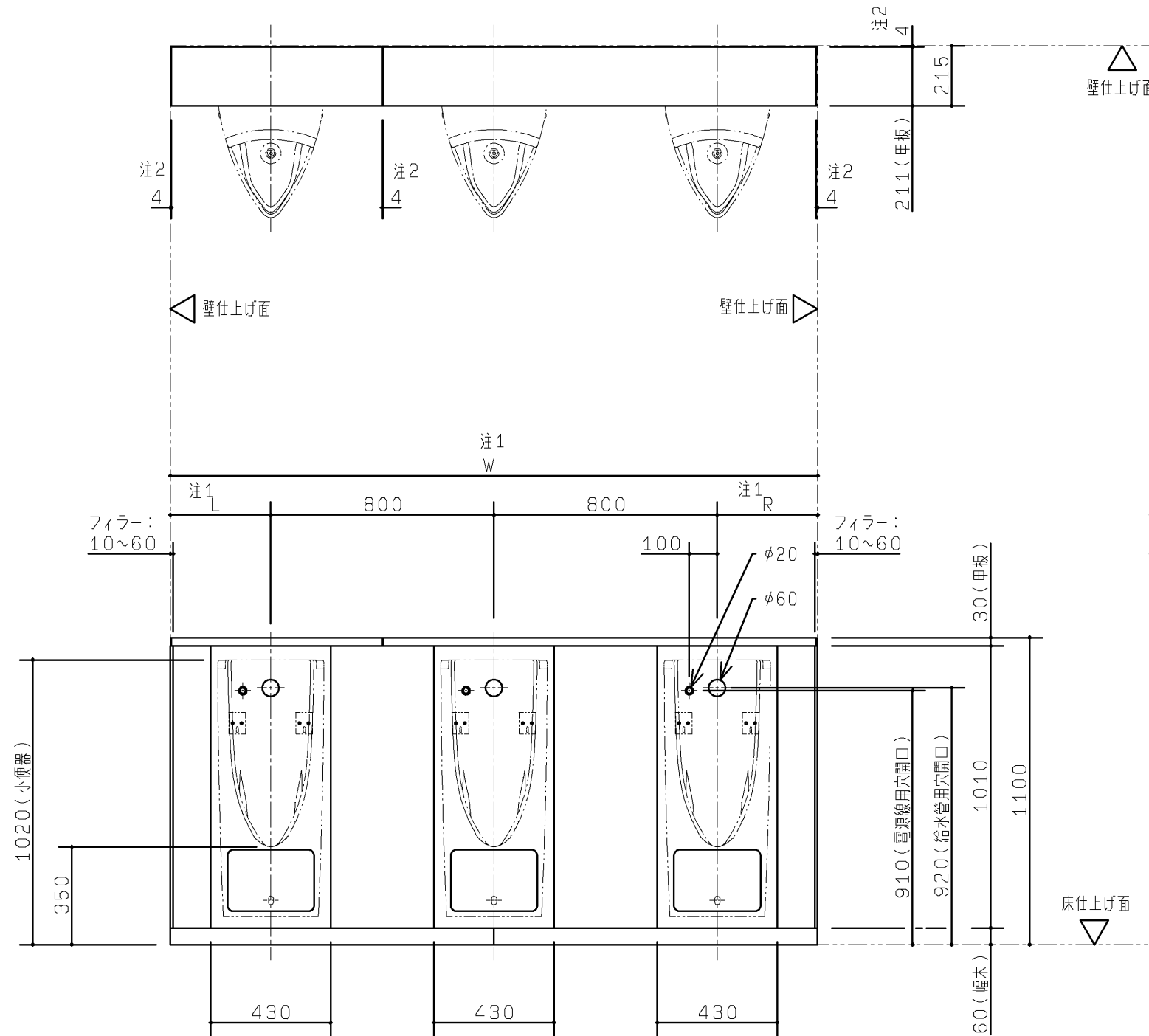
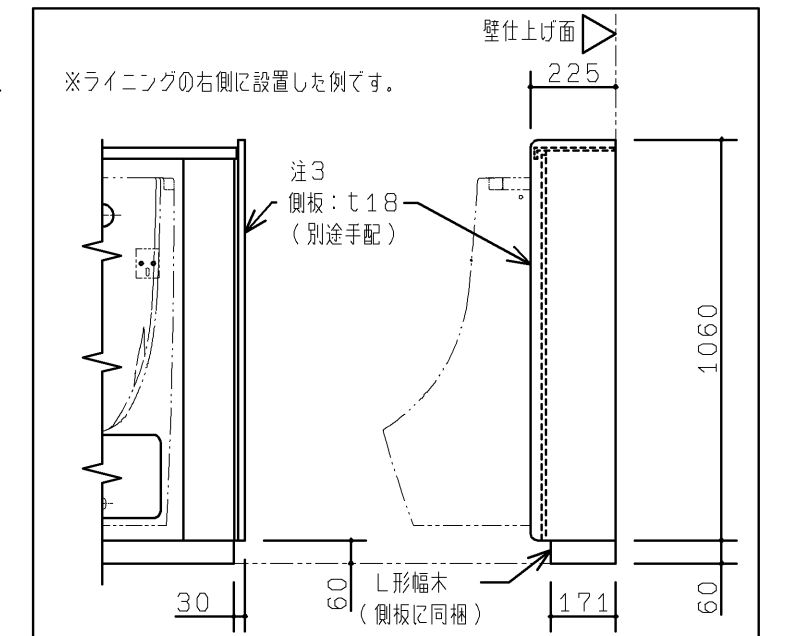
手すり設置	L寸法	R寸法	対応間口寸法W
手すりなし	360~410(360)	360~410(360)	2320~2420
	410~460(410)	410~460(410)	2420~2520
	460~510(460)	460~510(460)	2520~2620

( )は側板設置の場合の寸法になります。

- 注2: 甲板の端部はコーキング(別途手配)代として4mmの隙間をあけてください。  
 注3: 側板は UTR140(別途手配)となります。(フィラー: 10mm固定)

※ ライニング内に設置される器具・配管は、自動洗浄小便器(UFS900系)の  
 施工情報を参照してください。

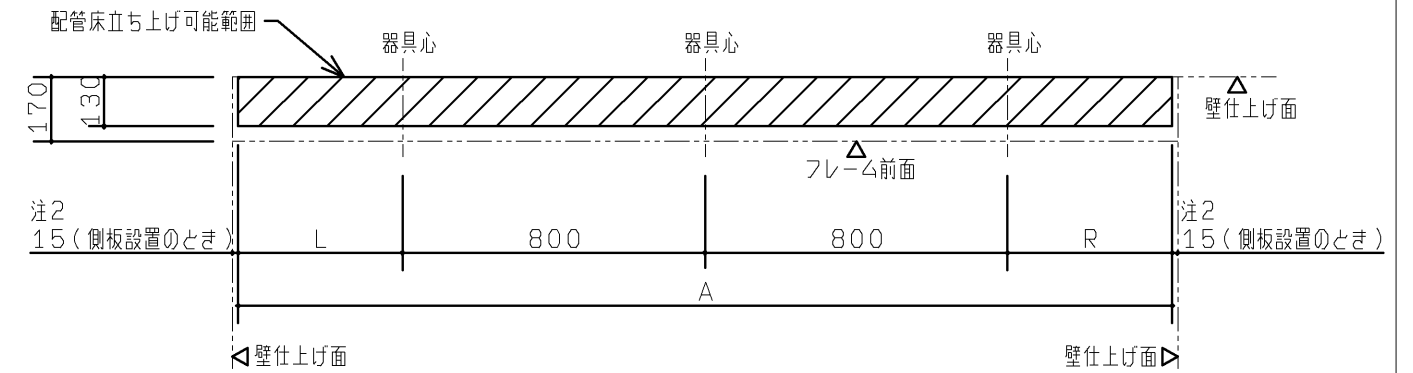
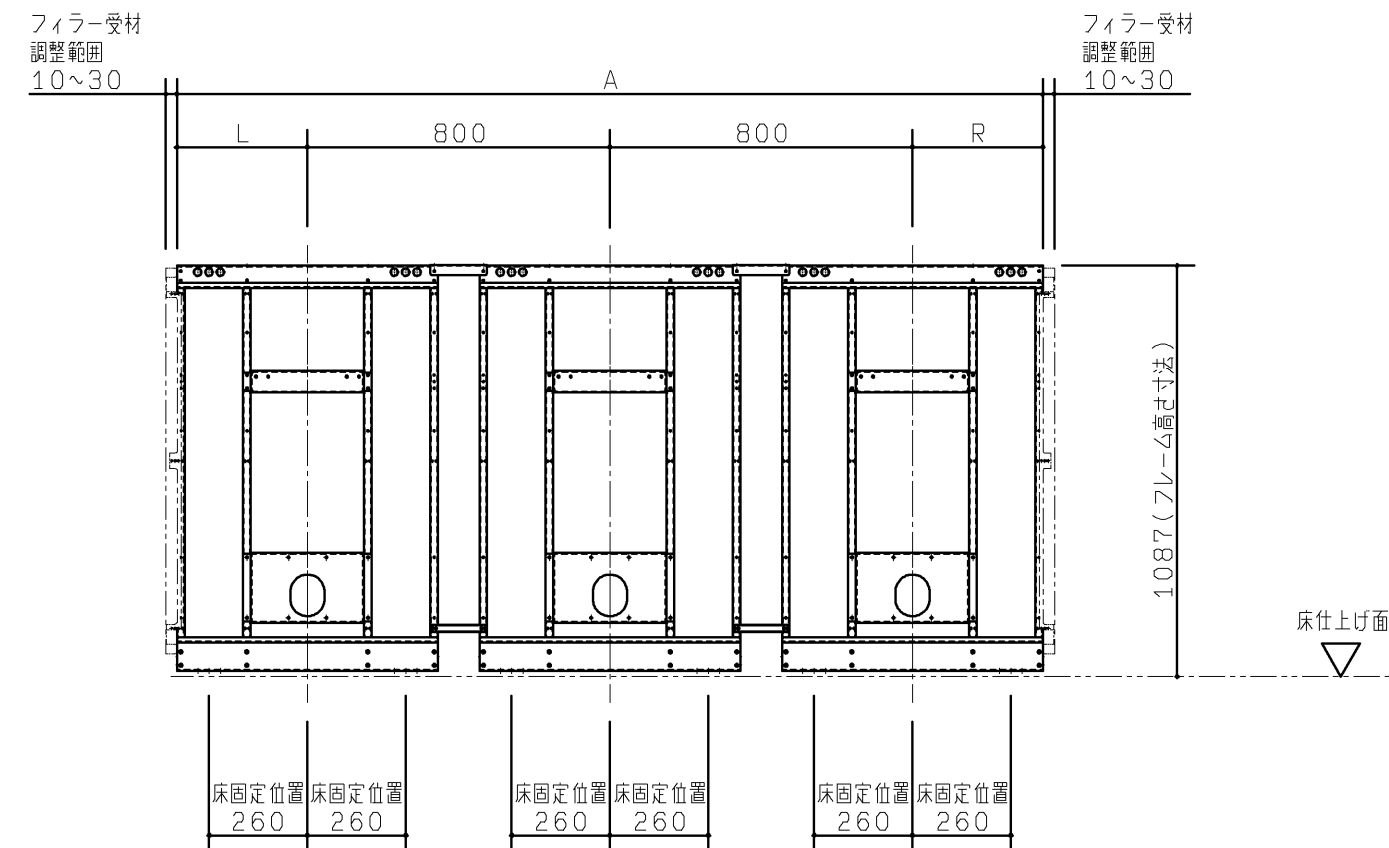
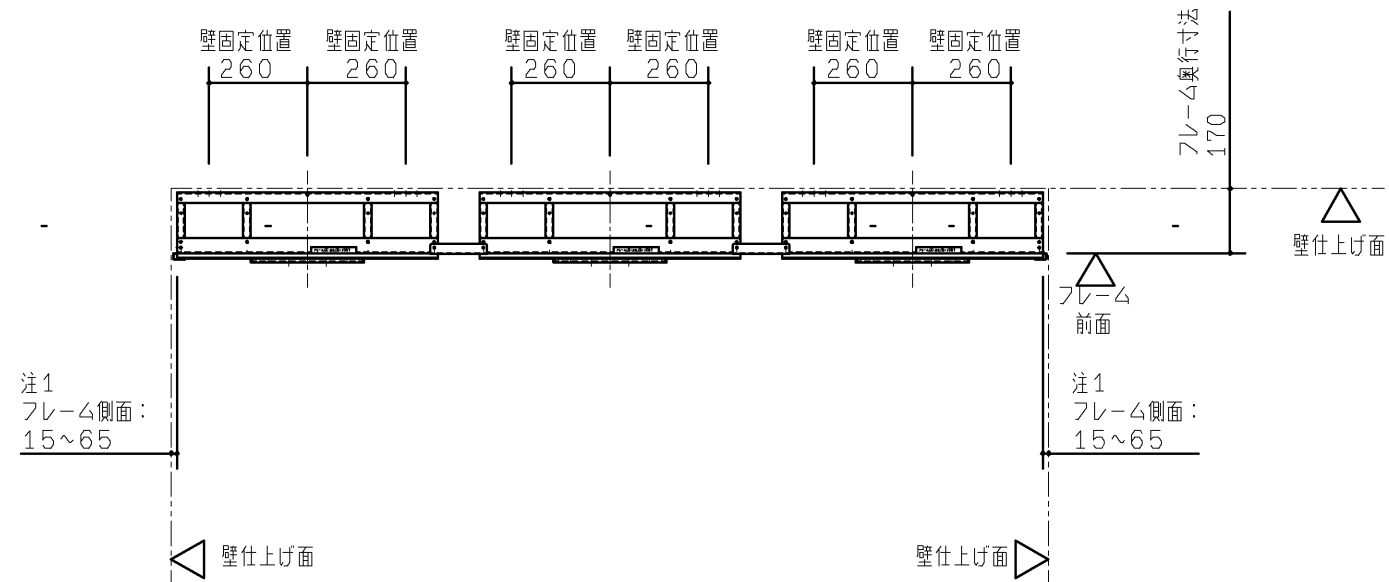
【側板(別途手配)部納まり詳細図(S=1:5)】



<b>TOTO</b>		第三角法	単位 mm	名称	自動洗浄小便器(UFS900系)用 点検口付ライニング 3連 手すりなし
製図 島野	検図 金子口	日付 16.01.18	尺度 1:20	品番	UAUN23N***
備考 図面全5枚中の1枚目				図番	UAUN23N_

生産中止図面

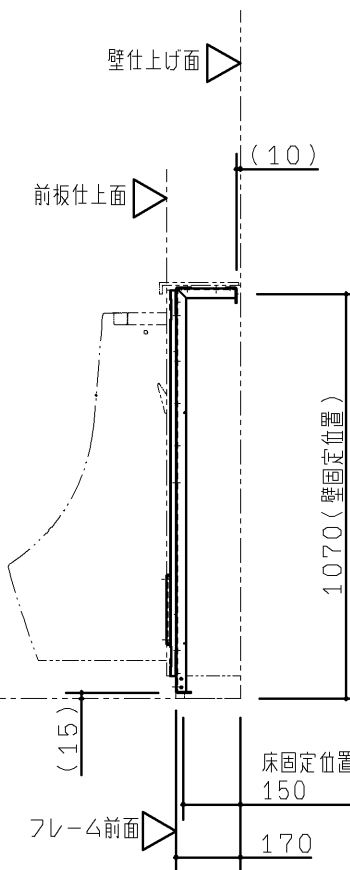
2018/02



<配管可能範囲>  
本図は配管床立ち上げ可能範囲を示します。  
排水管につきましては逆勾配にならないよう注意してください。

手すり設置	フレーム幅寸法A	L寸法	R寸法
手すりなし	2290(2350)	345	345
手すりなし	2390(2450)	395	395
手すりなし	2490(2550)	445	445

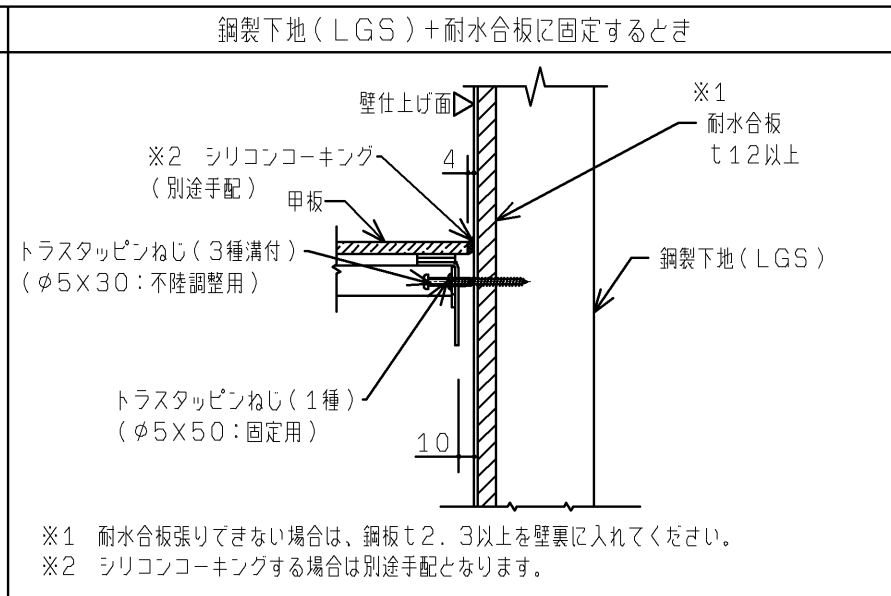
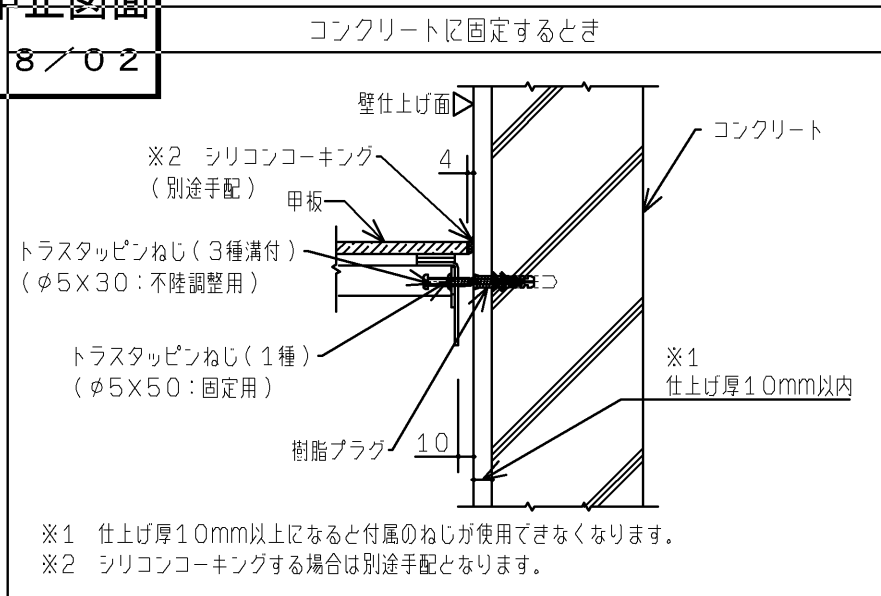
( )はフィルター受材を含む最大幅寸法になります。



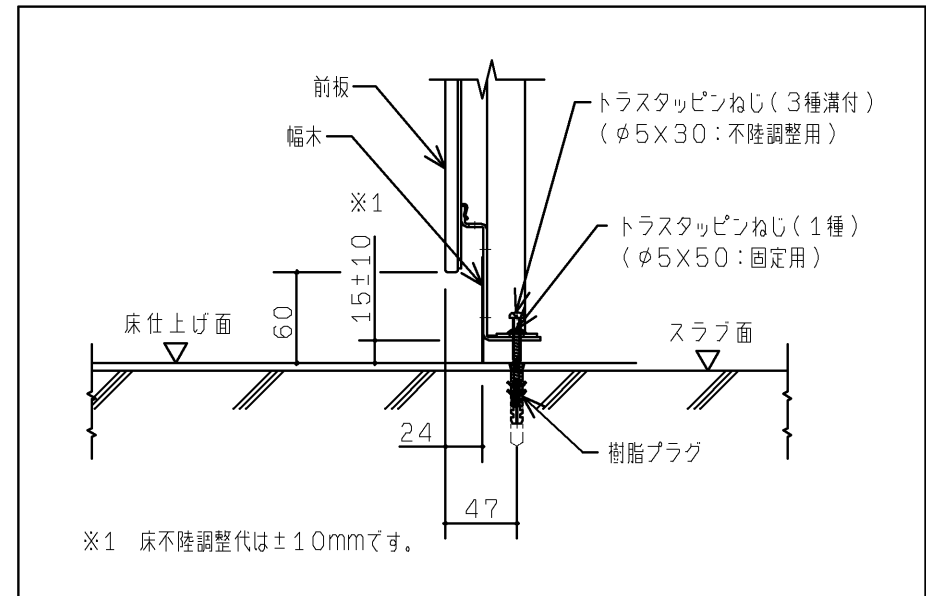
注1：側板設置のときのフレーム側面寸法は15mmになります。  
注2：側板を設置するときは側板下部固定材が取り付けため側板仕上面（内側）から15mmの範囲は配管床立ち上げができません。

<b>TOTO</b>		第三角法	単位 mm	名称 自動洗浄小便器(UFS900系)用 点検口付ライニング 3連 手すりなし
製図 小柳	検図 國坂	日付 15.03.06	尺度 1:20	品番 UAUN23N***
備考 図面全5枚中の2枚目				図番 UAUN23N_

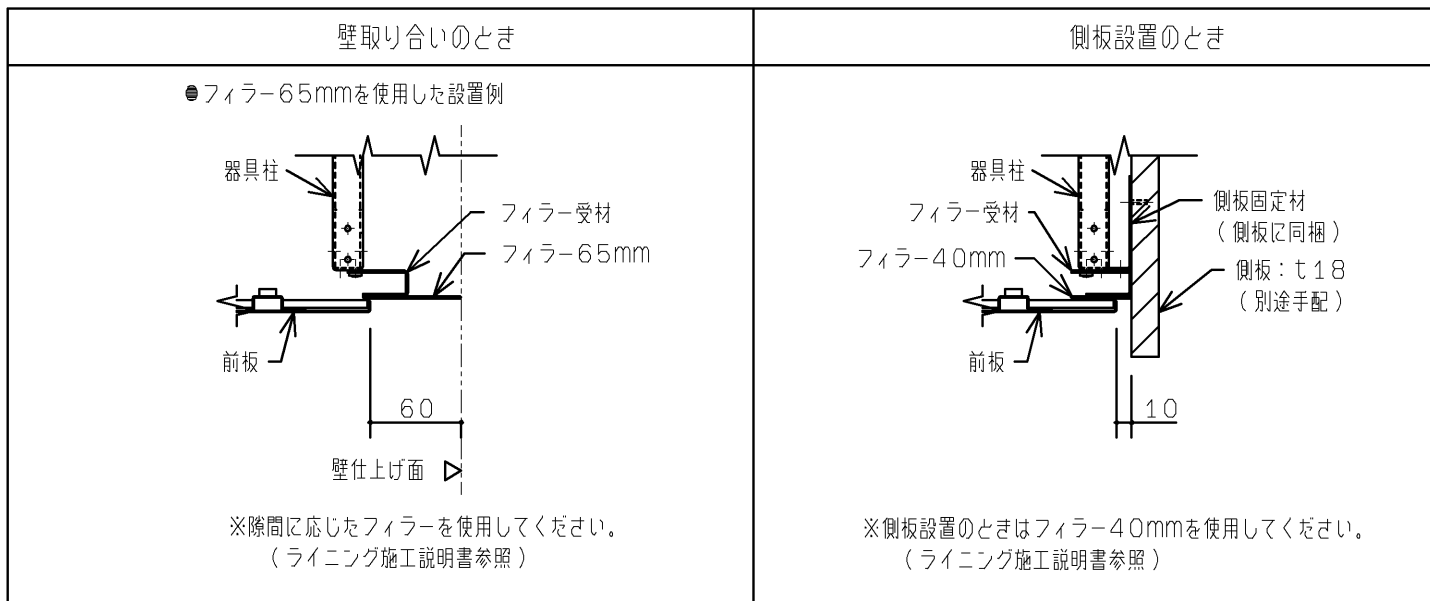
【壁固定部納まり詳細図(S=1:5)】



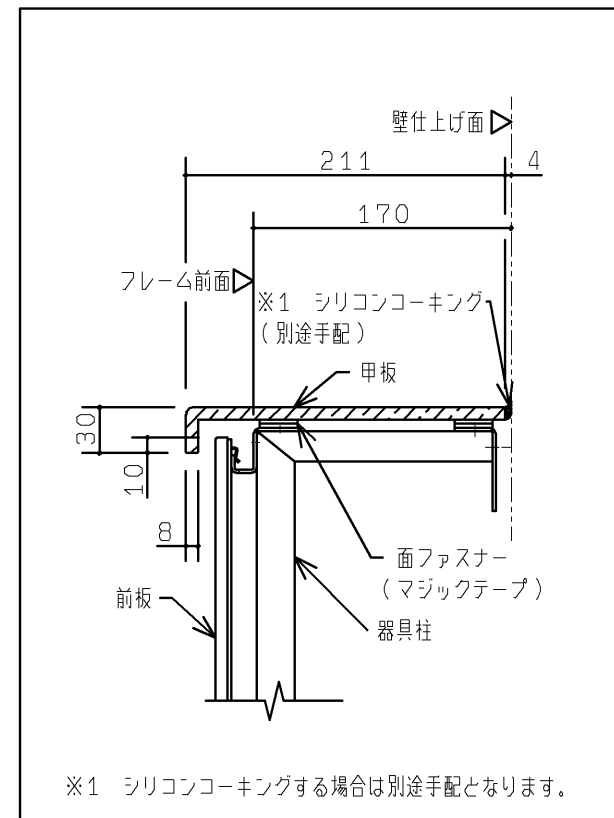
【床固定部納まり詳細図(S=1:5)】



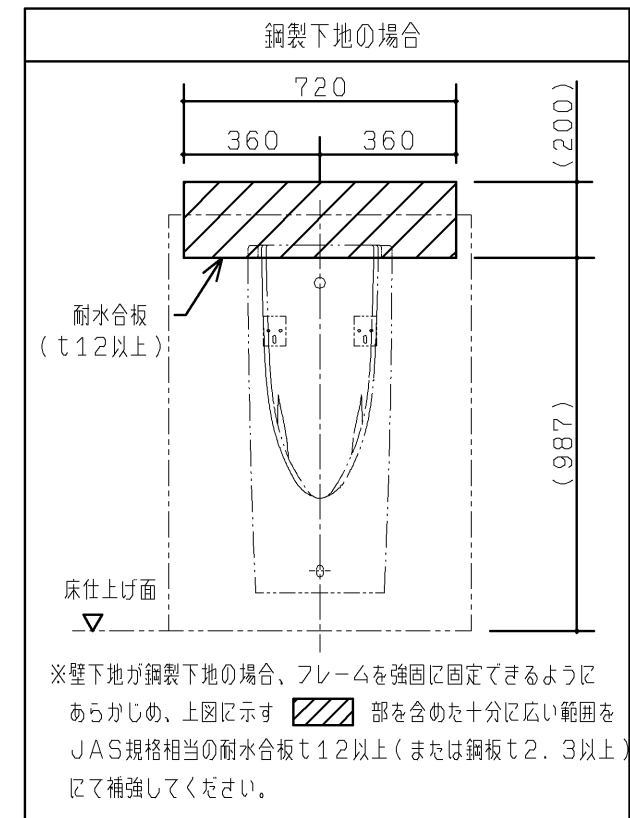
【フィラー部納まり詳細図(S=1:5)】



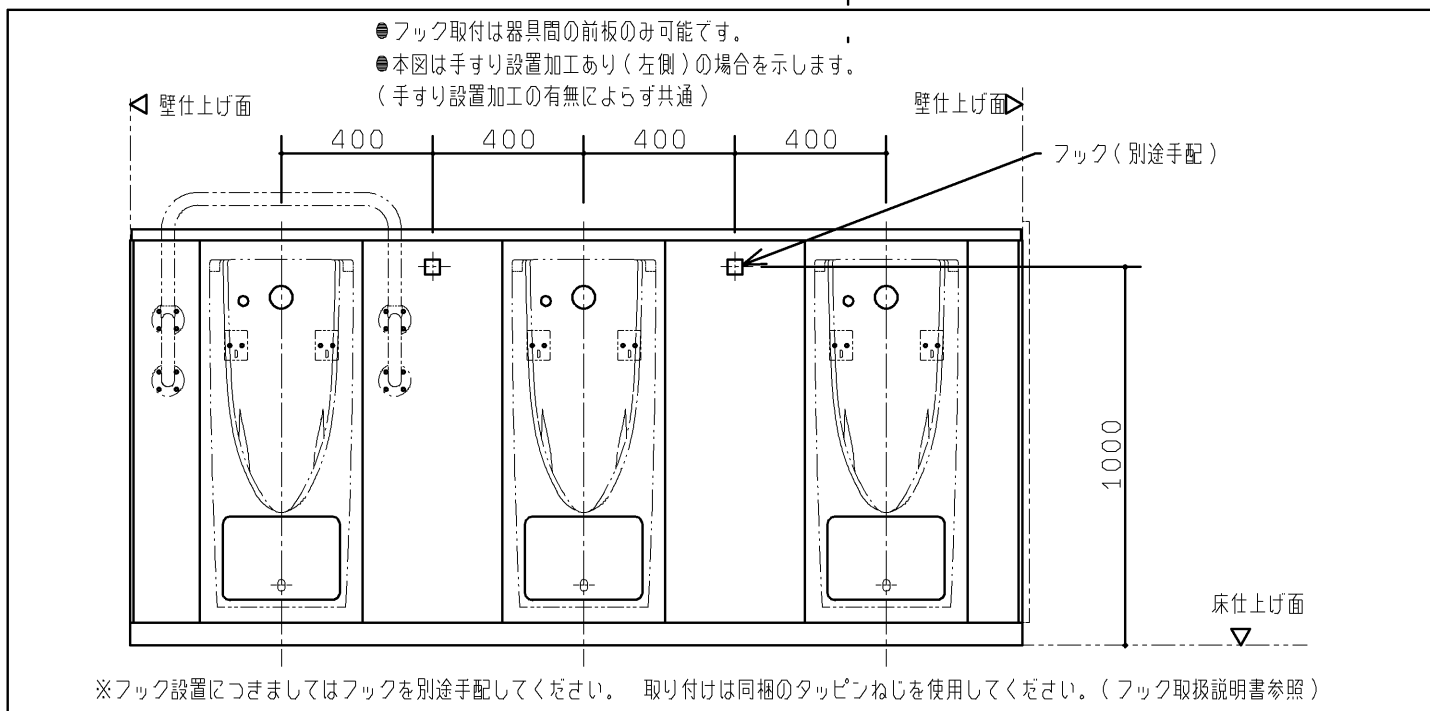
【甲板部納まり詳細図(S=1:5)】



【壁補強範囲詳細図(S=1:20)】



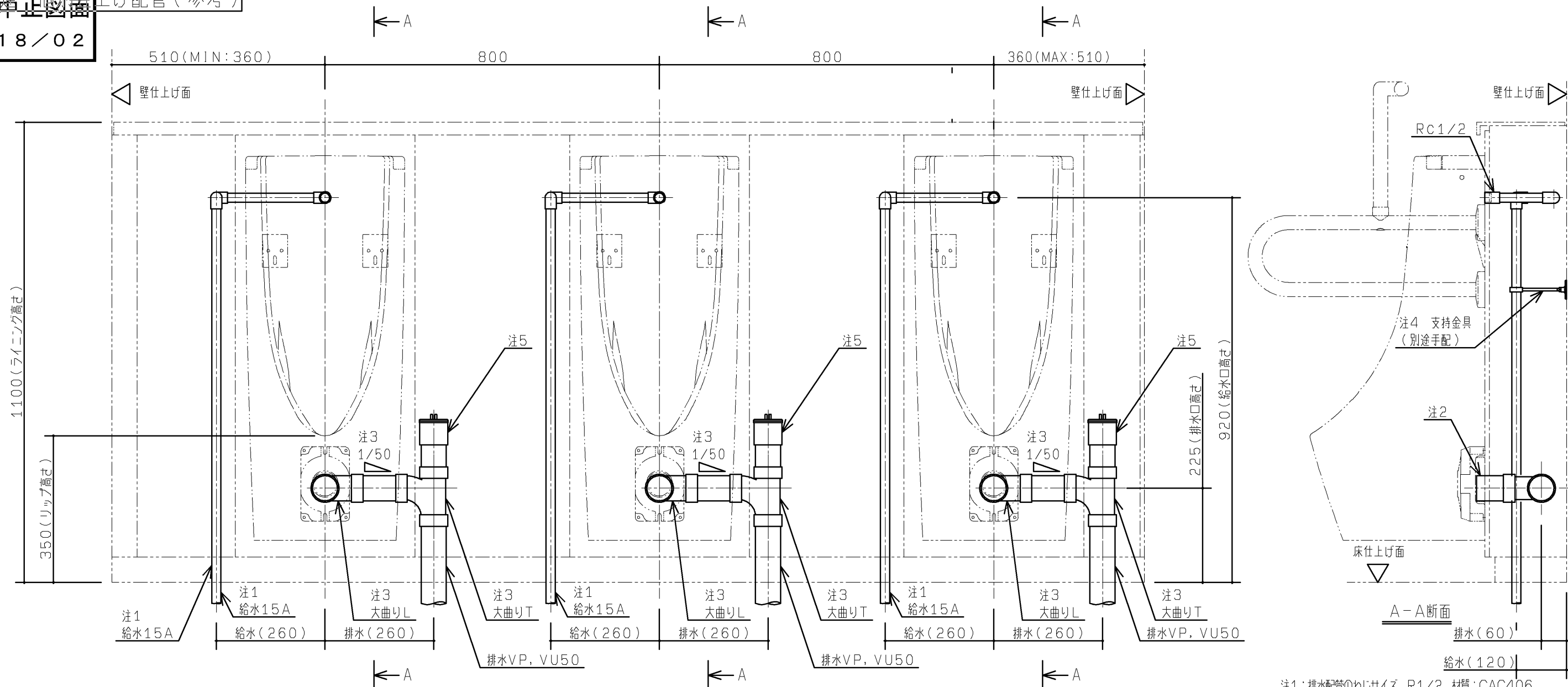
【フック設置例詳細図(S=1:20)】



事前施工情報

■本図は施工時に必要な情報を記載しています。

<b>TOTO</b>		第三角法	単位 mm	名称	自動洗浄小便器(UFS900系)用 点検口付ライニング 3連
製図 小柳	検図 國分	日付 15.03.06	尺度 1:20	品番	UAUN23****
備考 図面全5枚中の3枚目				図番	UAUN23_



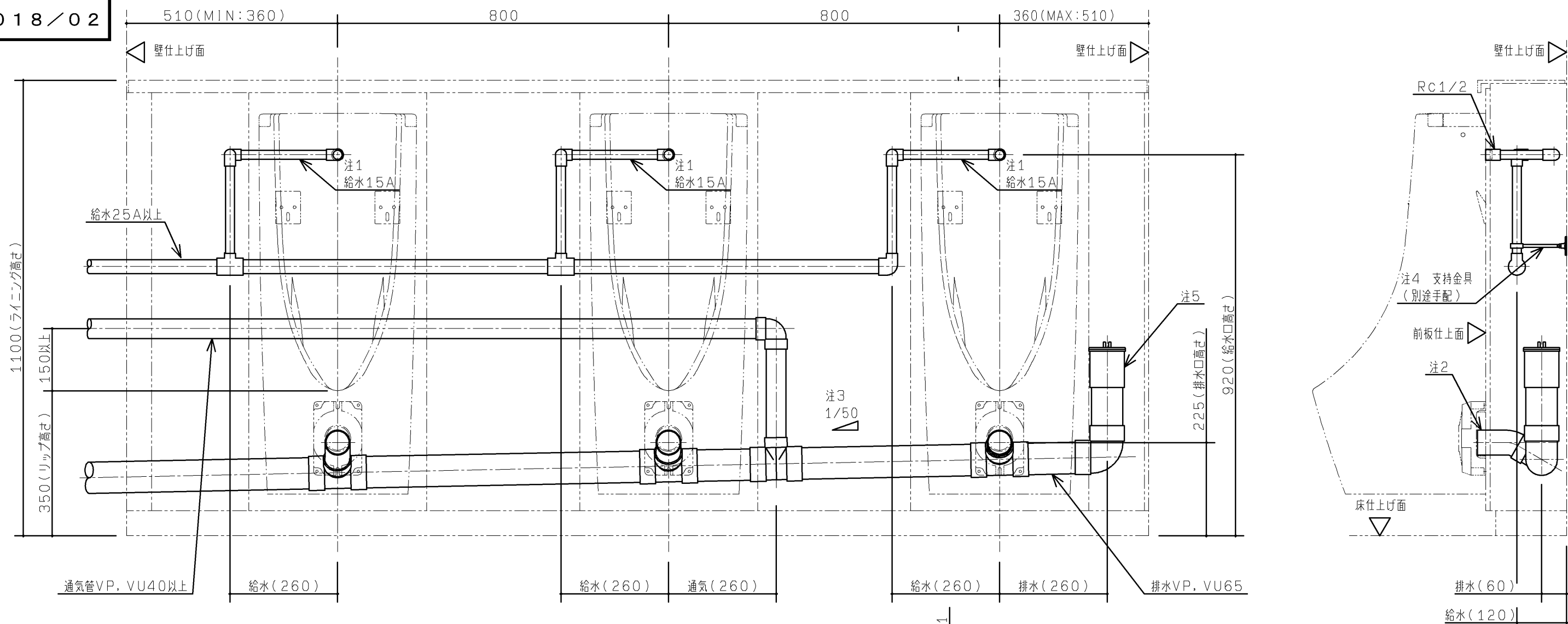
- 設備工事
- 注1: 排水配管のねじサイズ R1/2 材質: CAC406  
異材質の配管継手と接続の場合、必ず絶縁継手を使用ください。
  - 注2: 排水管は末端の呼び径50で準備ください。
  - 注3: 排水管引き部は1/50以上の勾配を確保してください。  
継手は大曲り管を推奨します。
  - 注4: 給水管は建築躯体から支持を必ず取ってください。  
参考: カクダイ(品番: 2211・2216)相当品
  - 注5: 排水管内の清掃メンテナンスを行えるよう、掃除口を  
設けておくことを推奨します。
  - 注: 給水には最低必要水圧0.07MPa(8L/分: 流  
動時)を確保してください。(最高水圧0.75MPa)
  - 注: 小便器用の給水管径は15A以上としてください。
  - 注: 配管部材は含まれておりません。  
別途現場にて用意してください。

- 電気工事
- 注: 電源線は別途現場にて用意してください。  
アース線は不要ですので、2芯の電源線をご使用ください。  
(自動洗浄小便器 AC100Vタイプのみ)

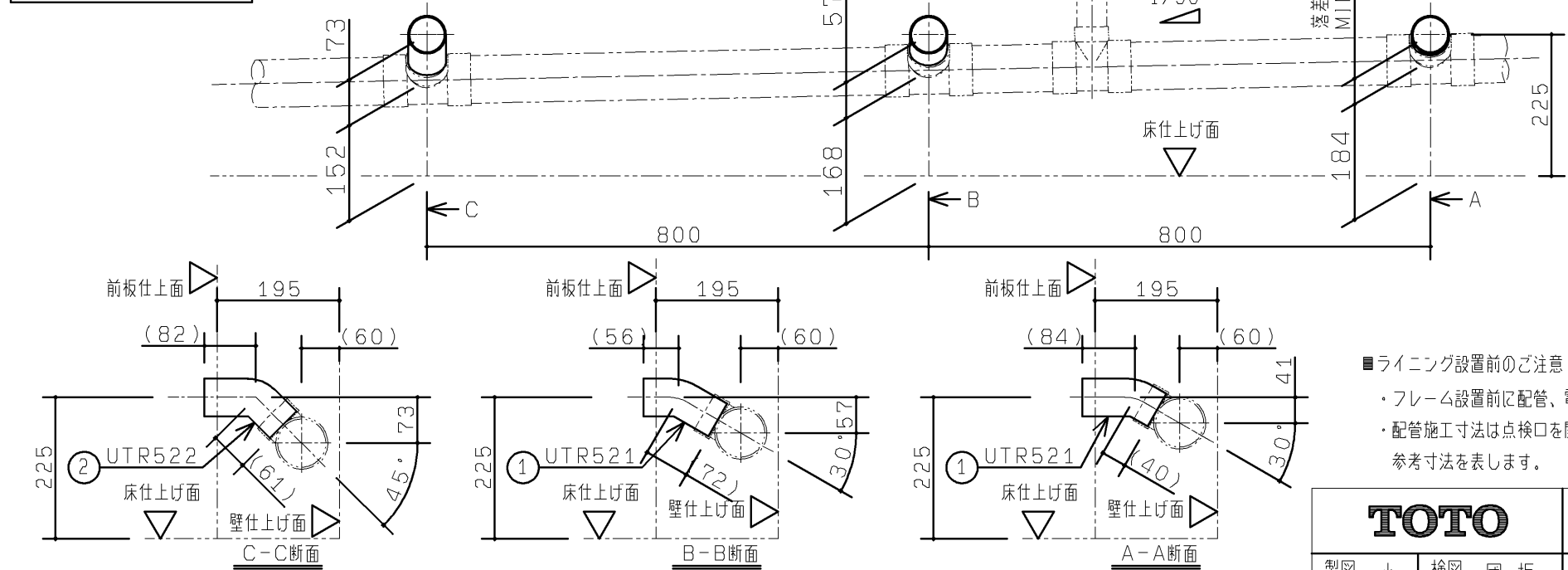
- ライニング設置前のご注意
- ・フレーム設置前に配管、電気工事を行ってください。
  - ・配管施工寸法は点検口を開けた際に正面から点検可能な  
参考寸法を表します。

<b>TOTO</b>		第三角法	単位 mm	名称	自動洗浄小便器(UFS900系)用 点検口付ライニング 3連 手すりなし
製図 小柳	検図 國坂	日付 15.03.06	尺度 1:10	品番	UAUN23N***
備考 図面全5枚中の4枚目				図番	UAUN23N_

生産中止図面  
2018/02



排水配管例 (別途手配)



品番	番号	品名	数量
UTR521	①	U排水接続管 (30°)	2
UTR522	②	U排水接続管 (45°)	1

設備工事

電気工事

- 注1: 排水配管のねじサイズ R1/2 材質: CAC406  
異材質の配管継手と接続の場合、必ず絶縁継手を使用ください。
- 注2: 排水管は末端の呼び径50で準備ください。
- 注3: 排水管横引き部は1/50以上の勾配を確保してください。  
継手は大曲り管を推奨します。
- 注4: 給水管は建築躯体から支持を必ず取ってください。  
参考: カクダイ (品番: 2211・2216) 相当品
- 注5: 排水管内の清掃メンテナンスを行えるよう、掃除口を  
設けておくことを推奨します。
- 注: 給水には最低必要水圧0.07MPa (8L/分: 流動時) を確保してください。(最高水圧0.75MPa)
- 注: 小便器用の給水管径は15A以上としてください。
- 注: 配管部材は含まれておりません。  
別途現場にて用意してください。
- 注: 電源線は別途現場にて用意してください。  
アース線は不要ですので、2芯の電源線をご使用ください。  
(自動洗浄小便器 AC100Vタイプのみ)

- ライニング設置前のご注意
- ・フレーム設置前に配管、電気工事を行ってください。
  - ・配管施工寸法は点検口を開けた際に正面から点検可能な  
参考寸法を表します。

<b>TOTO</b>		第三角法	単位 mm	名称	自動洗浄小便器 (UFS900系) 用 点検口付ライニング 3連 手すりなし
製図 小柳	検図 國坂	日付 15.03.06	尺度 1:10	品番	UAUN23N***
備考 図面全5枚中の5枚目				図番	UAUN23N_